

第59回愛媛県図書館講習会開催要項

1 開催の趣旨

県内の読書施設関係者が連携して、住民に対し適切なサービスを行えるよう、必要な知識技術を修得し、資質・能力の向上を図るため講習会を開催する。

2 主催

愛媛県図書館協会、愛媛地区大学図書館協議会、愛媛県高等学校教育研究会図書部会、愛媛県教育研究協議会学校図書館委員会、愛媛県公民館連合会、愛媛県立図書館

3 日時・会場

令和5年8月3日（木）10時から16時まで

愛媛県立図書館 5階 多目的ホール（松山市堀之内）

4 参加者

教育委員会職員、公共図書館職員、大学・短期大学・高等専門学校職員、小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校教職員、公民館職員、その他読書関係施設職員

5 参加方法

会場またはオンライン（※オンラインによる参加は「Zoom」を使用します。）

6 日程

9:40	10:00	10:10		12:00	13:00		15:15	15:45	16:00
受付	開会	講演 (休憩10分)	休憩	ワークショップ (休憩15分)		活動報告	閉会		

7 内容

(1) 講演・ワークショップ

「『学校図書館』とは？～みらいを生きる子どもたちのための学校図書館像の共有～」

講師：長野県高森町立高森北小学校・高森町子ども読書支援センター
司書 宮澤 優子（みやざわ ゆうこ）氏

長野県高森町では、地域の図書館や公民館等の社会教育施設との連携や、GIGAスクール構想下でのICTの推進により、学校図書館をアップデートしています。ワークショップでは参加者それぞれが持つ学校図書館像のギャップを埋める手立てとして、「読書」とどまらない学校図書館機能を体感し、学校図書館における3つの機能（読書・学習・情報センター）を再認識することで、学校図書館の現状と課題を共有します。

学校教育と社会教育がつながりあい、地域のみらいを生きる子どもたちを育む教育環境の実現に向けて、それぞれの立場からできる一歩を共に踏み出しませんか。

《宮澤 優子氏プロフィール》

下條村立図書館で4年間勤務、高森町の学校図書館で2年間学校司書・学習支援を兼務、飯田市の学校図書館で学校司書として9年勤務。

2019年から現任校に再着任し、自治体内の学校で足並みをそろえて子どもたちを支援する取り組みを提案。20年から高森町子ども読書センターが稼働し、町内の公共図書館と学校図書館が協働し、それぞれがもつ図書館的資源「物」「人」「場」を共有することで、子どもたちへの図書館サービスを向上させる「仕組み」を構築。GIGAスクールの稼働による新たな課題に取り組みながら、学校図書館の情報化への第一歩を踏み出す。Google認定教育者Lev. 2取得。CEG Minami Shinshu 共同リーダー。

(2) 活動報告

「小さなスタジオから読書啓発を ～活字を電波に乗せて～」

今治明德短期大学附属図書館 司書 土岐 敦子(とき あつこ)氏

F Mラジオ番組「妄想由子の読書探偵倶楽部」のパーソナリティとして、気が付けば15年、放送回数780回を数えました。

学校図書館司書として出演した経緯、学生のゲスト出演、新刊本や雑誌の内容、学校イベントの紹介などを、振り返りながらのお喋りにお付き合いください。

8 定員・参加申込み

(1) 会場参加…定員 30名(先着順)

オンライン参加…定員 50アクセス(先着順)

(2) 申込期限 令和5年7月11日(火)

※定員になり次第締め切ります。なお、お申込みいただいた方のうち、定員を超える等、ご参加いただけない場合のみ通知します。

(3) 申込み・お問合せ先

〒790-0007 松山市堀之内 愛媛県立図書館内

第59回愛媛県図書館講習会担当：堀内

T E L : 089-941-1441 (代)

F A X : 089-941-1454

メール：tosyokan@pref. ehime. lg. jp (件名を「図書館講習会」としてください)

(4) 別紙参加申込書にご記入のうえ、以下の方法でお申込みください。

・会場参加の場合：メール(またはFAX)でお申込みください。

・オンライン参加の場合：メールでお申込みください。

9 その他

・オンライン参加の方には、参加用URL等を指定のメールアドレスへお送りします。8月1日(火)までにメールが届かない場合は、上記「申込み・お問合せ先」にご連絡ください。

・当要項及び別紙申込書は、愛媛県立図書館ホームページにも掲載しています。